

いじめ早期発見のチェックリスト

別紙 2

いじめが起こりやすい・起こっている集団

- ☐ 掲示物が破れていたり落書きがあったりする
- ☐ グループ分けをすると特定の生徒が残る
- ☐ 特定の生徒に気を遣っている雰囲気がある
- ☐ 学級やグループの中で絶えず周りの顔をうかがう生徒がいる
- ☐ 自分たちのグループだけでまとまり、他を寄せつけない雰囲気がある
- ☐ 些細なことで冷やかしたりするグループがある

いじめられている生徒

◎日常の行動・表情の様子

- ☐ 活気はなくおどおどし、話す時不安な表情をする
- ☐ 遅刻・欠席が多くなる
- ☐ 下を向いて視線を合わせようとしない
- ☐ 顔色が悪く、元気がなく暗い表情になる
- ☐ 早退や一人で下校することが 増える
- ☐ とくとき涙ぐんでいる
- ☐ 腹痛など体調不良を訴えて保健室へ行きたがる
- ☐ 周囲が何となくざわついている
- ☐ 忘れ物が多くなったり、提出期限が守れなくなる

◎ 授業中・休み時間

- ☐ 発言すると冷やかされたり、周囲がざわつく
- ☐ 一人でいることが多い
- ☐ 班編成の時に孤立しがちである
- ☐ 教室へいつも遅れて入ってくる
- ☐ 学習意欲が減退し、忘れ物が増える
- ☐ 教職員の近くにいたがる
- ☐ 遊びだと友人とふざけているが、表情がさえない
- ☐ ひどいアダ名で呼ばれる

◎ 昼食時

- ☐ 食事の量が減ったり、食べなかったりする
- ☐ 弁当を一人で食べることが多い
- ☐ 笑顔がなく、黙って食べている

◎ 清掃時

- ☐ いつも雑巾がけやごみ捨ての当番になっている
- ☐ 一人で離れて掃除をしている

◎ その他

- ☐ トイレなどに個人を中傷する落書きが書かれる
- ☐ 持ち物や机、ロッカーに落書きをされる
- ☐ 持ち物が壊されたり、隠されたりする
- ☐ 理由もなく成績が突然下がる
- ☐ 部活動を休むことが多くなり、やめると言い出す
- ☐ 顔や手足にすり傷やあざがある
- ☐ けがの状況と本人が言う理由が一致しない

いじめている生徒

- ☐ 多くのストレスを抱えている
- ☐ 特定の生徒にのみ強い仲間意識をもつ
- ☐ 教職員によって態度を変える
- ☐ 教職員の指導を素直に受け取れない
- ☐ グループで行動し、他の生徒に裏で指示を出す
- ☐ 他の生徒に対して威嚇する表情をする
- ☐ 活発に活動するが他の生徒にきつい言葉を使う
- ☐ 友だちとの会話の中に差別意識が見られる
- ☐ 仲間同士集まり、ひそひそ話をしている
- ☐ 教師が近づくと、急に仲のよいふりをする
- ☐ 教師が近づくと、集団が不自然に分散する。